

教育施設情報

施設名：関西医科大学附属病院

※国内留学プロジェクト事務局より：

短期プログラムについては、今後、研修内容が変更となる可能性があります。公募開始時にご確認ください。

施設基本情報 ※施設情報について、各施設への直接のお問合せはお控えください。

〒573-1191 枚方市新町2丁目3番1号

URL：<https://hp.kmu.ac.jp/>

診療科長/指導責任者

コース	診療科長	指導責任者
胸腔鏡/ロボット支援食道切除術コース	山崎 誠	山崎 誠
腹腔鏡/ロボット支援胃切除術コース	山崎 誠	井上 健太郎
高難度膵・肝切除術コース	海堀 昌樹（肝）	海堀 昌樹（肝）
	里井 壮平（膵）	里井 壮平（膵）
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	渡邊 純	渡邊 純

対応するプラン（コース/プログラム）

- 胸腔鏡下/ロボット支援食道切除術：超短期間型、短期間型、中期間型、長期間型
- 腹腔鏡下/ロボット支援胃切除術：超短期間型、短期間型、中期間型、長期間型
- 高難度膵・肝切除術：超短期間型、短期間型、中期間型、長期間型
- 腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術：中期間型、長期間型

各コースごとの年間手術件数

胸腔鏡/ロボット支援食道切除術コース	100	件
腹腔鏡/ロボット支援胃切除術コース	90	件
高難度膵・肝切除術コース	130（肝）	件
	120（膵）	
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	300	件

対応するプランごとの応募要件

コース	プログラム	応募要件
胸腔鏡/ロボット支援食道切除術コース	超短期	消化器外科専門医取得（もしくは取得予定）であり、食道外科専門医を目指す先生
	短期	消化器外科専門医取得（もしくは取得予定）であり、食道外科専門医を目指す先生
	中期	消化器外科専門医取得（もしくは取得予定）であり、食道外科専門医を目指す先生

	長期	消化器外科専門医取得（もしくは取得予定）であり、食道外科専門医を目指す先生
--	----	---------------------------------------

コース	プログラム	応募要件
腹腔鏡/ロボット支援胃切除術コース	超短期	高度な内視鏡外科手技の習得を目指し、胃・十二指腸手術、減量・代謝改善手術、ロボット支援手術の見学を希望する者
	短期	腹腔鏡下胃・十二指腸切除術の習得を目指し、局所解剖や縫合結紮などの基本手技を学びたい者
	中期	胃・十二指腸手術に加え、減量・代謝改善手術の周術期管理を含めた実践的研修を希望する者
	長期	腹腔鏡下胃切除術の術者経験を有し、高難度鏡視下手術の習得を目指す者

コース	プログラム	応募要件
高難度膵・肝切除術コース	超短期	高度技能専門医、または内視鏡技術認定医（胆または膵）を目指している。
	短期	高度技能専門医、または内視鏡技術認定医（胆または膵）を目指している。
	中期	高度技能専門医、または内視鏡技術認定医（胆または膵）を目指している。外科専門医を取得済みである。
	長期	高度技能専門医、または内視鏡技術認定医（胆または膵）を目指している。外科専門医を取得済みである。

コース	プログラム	応募要件
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	中期	外科専門医取得済みであり、内視鏡技術認定医（大腸）を目指している先生。または、内視鏡技術認定医（大腸）取得済みであり、高難度手術の習得を目指している先生。
	長期	外科専門医取得済みであり、内視鏡技術認定医（大腸）を目指している先生。または、内視鏡技術認定医（大腸）取得済みであり、高難度手術の習得を目指している先生。

対応するプランごとの到達目標

コース	プログラム	到達目標
胸腔鏡/ロボット支援食道切除術コース	超短期	手術コンセプトを学んでいただく
	短期	手術コンセプトを学んでいただく*
	中期	治療方針・手術コンセプトを学び、実践していただく*
	長期	治療方針・手術コンセプトを学び、実践していただく*

*最初の1か月：助手(スコピスト)、1～3か月：助手＋部分執刀、3か月以降：助手＋可能なら全執刀
月10例の症例数を当科のスタッフと交代で術者・助手を行う(全例手術参加、執刀は1/4症例程度)

コース	プログラム	到達目標
腹腔鏡/ロボット	超短期	上部消化管外科領域における多彩な鏡視下手術の実際を理解する

支援胃切除術コース	短期	胃・十二指腸手術に必要な局所解剖の理解と内視鏡縫合結紮手技を習得する
	中期	腹腔鏡・内視鏡合同手術（LECS）や減量・代謝改善手術を経験し、安全な周術期管理を実践する
	長期	腹腔鏡・ロボット支援胃切除術を安全に遂行し、減量・代謝改善手術を含めた高難度上部消化管手術を実践する

コース	プログラム	到達目標
高難度脾・肝切除術コース	超短期	手術コンセプトを学んでいただく
	短期	手術コンセプトを学んでいただく
	中期	治療方針・手術コンセプトを学び、実践していただく
	長期	治療方針・手術コンセプトを学び、実践していただく

コース	プログラム	到達目標
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	中期	ロボット大腸切除術の見学、助手、執刀経験を通じて、内視鏡技術認定医（大腸）の取得を目指す、または、治療方針・手術コンセプト/スキルを学び、専門医としての診療能力および手術遂行能力を向上させる*
	長期	ロボット大腸切除術の見学、助手、執刀経験を通じて、内視鏡技術認定医（大腸）の取得を目指す、または、治療方針・手術コンセプト/スキルを学び、専門医としての診療能力および手術遂行能力を向上させる*

*最初の1か月：見学、助手、1～3か月：助手＋部分執刀、3か月以降：助手＋全執刀（週1例程度）

給与（中期間型プログラムおよび、長期間型プログラム）

- ・ 中期間型プログラム、長期間型プログラムともに給与の支給：あり（3か月以上）
- ・ 任期付き助教の平均月額支給額は520,000円
- ・ 外勤も可能

福利厚生

- ・ 住宅手当/社宅：なし
- ・ 院内保育園/提携保育園：あり（院内保育園の空状況により）

施設の特徴：

- ✓ 手術に多く参加することができる。
- ✓ 手術の執刀の機会を多く提供できる。
- ✓ 幅広い症例を経験できる。
- ✓ ロボット支援手術を積極的に取り入れている。
- ✓ 拡大手術を積極的に取り入れている
- ✓ 手厚い指導が受けられる。
- ✓ 力量や修練期間に合わせて修練目標・プランの考慮が可能。
- ✓ 研究・学術活動の機会がある。
- ✓ 他診療科との連携が強い。

施設からの一言：

各領域の専門医としての技術と知識を習得したい先生をお待ちしております。豊富な症例数と国内最大級のシミュレーションセンターを活用し、腹腔鏡・ロボット手術の基礎から実践まで学ぶことができます。消化管領域ではロボット手術を積極的に取り入れています。ぜひ一緒に内視鏡技術認定医、または高度技能専門医の取得を目指しましょう。